

(仮称) 丹波篠山市立城東認定こども園開園に向けた経緯経過と現在の状況について

## 1 経緯経過

城東保育園及びかやのみ幼稚園の老朽化等の状況を踏まえ、地域や保護者の皆様からこども園化に向けた強い要望を受け、令和5年7月26日に「丹波篠山市立城東保育園・かやのみ幼稚園あり方検討委員会（以下「あり方検討委員会」という。）」を立ち上げ、検討を進めてきました。

検討の結果、あり方検討委員会において旧城東中学校跡地を（仮称）丹波篠山市立城東認定こども園（以下「城東こども園」という。）の建設候補地とすることとし、市においても旧城東中学校跡地を建設地と定め、市議会への報告や予算上程等手続きを踏み、令和9年4月1日の開園に向けて取り組むこととしました。

園舎等の建設にあたっては、保護者や現場職員等の意見を踏まえ、令和7年9月に園舎や園庭、駐車場などの建設に係る設計が完了し、令和7年11月に建設業者を決定していく予定としていました。

## 2 現在の状況

日本チバガイギー株式会社における放射性医薬品の製造において、市民から不安の声が届けられたことから、令和7年9月21日に市民説明会を開催しました。（P4）その市民説明会において参加者から城東こども園の建設地について、再度検討するよう要望があったため、あり方検討委員会に再度意見を聞くこととし、その意見を踏まえ工事を進めるかどうかを検討することとしました。そのため、令和7年10月31日現在において建設業者の決定に係る入札を一時延期しています。

## 3 第5回あり方検討委員会以降の状況

令和6年12月	第5回あり方検討委員会にて園舎・園庭等配置図案の決定。
令和7年1月～	保護者・現場職員等の意見を踏まえ設計を進める。
令和7年4月頃	開設準備チームにおいて職員室の設計、園庭遊具の配置、駐車場枠の配置等の検討を進める。
令和7年9月	建設に係る設計完了。
令和7年9月21日	市民説明会において建設について、再度あり方検討委員会で意見を聞くこととした。